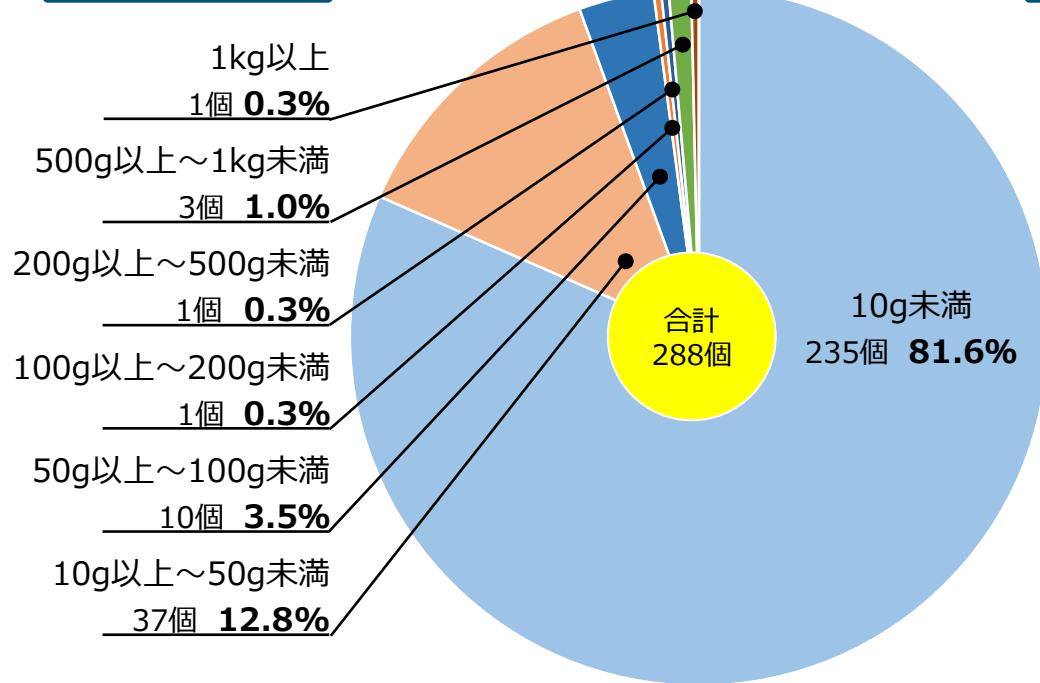
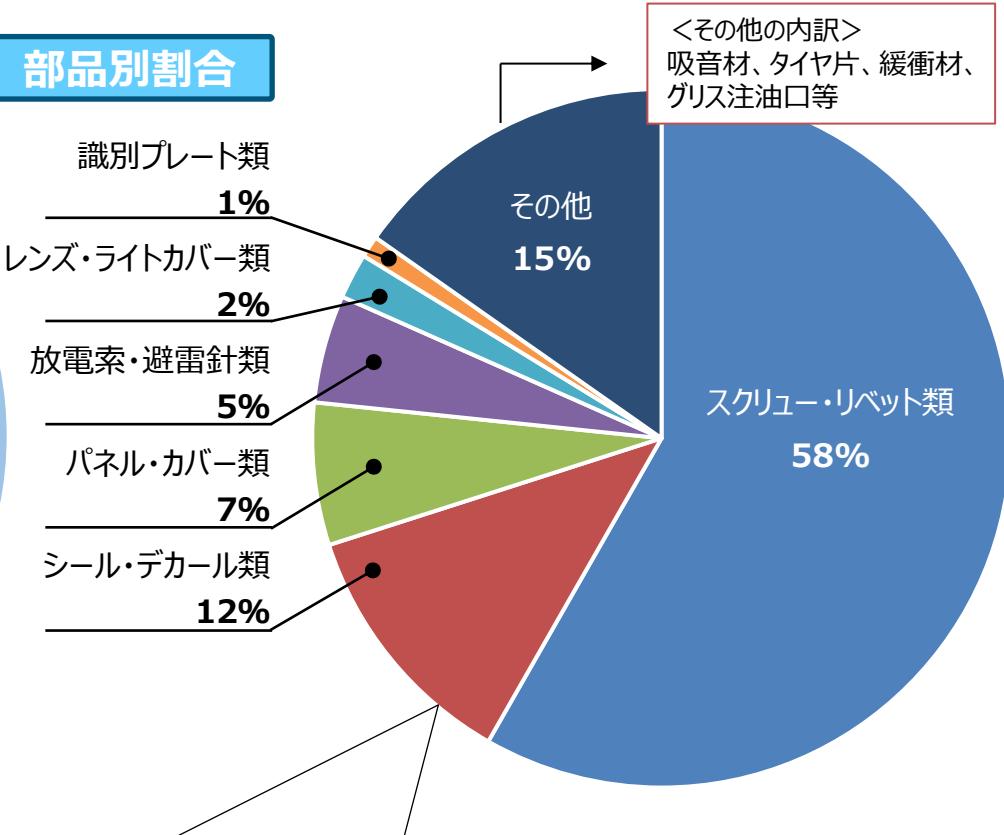


- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2025年6月～2025年7月に報告された欠落部品の総計は288個であり、そのほとんどは50g未満、約8割が10g未満である。(前年同月は190個)
- また、欠落部品の多数を占める10g未満の部品についても、各航空会社において、落下物防止対策基準に従って、欠落事例を分析し必要な再発防止策が進められている。

重量別割合



部品別割合



部品欠落の例



リベット (留め具)

シール

スタティックディスチャージャー (放電索)

- 部品欠落報告の約6割はスクリュー、リベット等の留め具であり、重さは1g～50g程度
- シール、デカール類の材質はアルミニウム、プラスチック等であり、重さは1g～50g程度
- パネル類の材質は複合材等、カバー類はプラスチック等であり、重さは1g～65g程度
- 放電索、避雷針類の材質はアルミニウム、複合材等であり、重さは1g～50g程度
- レンズ、ライトカバー類の材質はガラス、プラスチックであり、重さは5g～600g程度
- 識別プレート類の材質はアルミニウムであり、重さは10g程度